市内介護事業所意向調査まとめ（H26. 7実施 12事業所回答）

- 目的 より良いサービスが提供できるように、市内介護事業所の現場の声を第6期計画へ反映させる。

■高齢者の住まい

- 低所得向けの高齢者用住宅の整備
- 高齢者版シェアハウス

■居宅支援サービスの充実

- 末期ガン等の医療が必要な方への24時間サービス
- 24時間対応の訪問看護ステーションの増設（滝川市立病院の再開も含め）
- 在宅支援のためのショートステイ施設の充実（緑寿園建替え時の対応）
- 長期入所も含めた医療依存度の高いケースのショートステイ先の充実
- 小規模多機能型居宅介護の充実
 - ～①介護保険事業計画に在宅支援サービスの中心事業として位置付け
 - ②市内全域を対象にした整備計画を作成
 - ③サービス受給登録者（25人）の確保対策
 - ④施設整備費助成・利子補給制度の検討
 - ⑤介護職員の育成・確保
- 生活保護受給者の認知症増加対策（グループホームの家賃が壁になっている）
- 日中・夜間の見守りサービスの充実

■介護職員の確保対策

- 介護従事者のサポート機関の設置

■生活支援サービス内容の充実

- 受診介助、買物介助のボランティアの充実
- 昼食の配食サービスの実施
- 配食サービスの治療食対応事業者の充実
- 短時間の訪問介護
 - ゴミ出し、草むしり、ペットの世話～猫トイレ掃除・犬の散歩、洗濯干し・入れ、買い物代行、支払代行、ポータブルの始末、急な入院時の荷物準備や戸締り、短時間対応掃除支援、部屋の模様替え、自宅周り片づけ、重い物の移動、お墓参り等外出支援、認知症の方の見守り、話し相手など）
- 独居・老夫婦世帯の受診同行、買い物、対話等、ボランティアの充足・利用拡大（無料化、介護保険の制限を超えた支援の実施）
- サロンの拡充・運営者育成

■生活支援サービスの実施体制の整備

- ボランティア発掘・育成、利用ニーズとのマッチングの仕組みの充実
- 住民の力を生かすボランティアのコーディネート
- ぼっけの会のような有償ボランティアの充実

■介護サービス情報提供体制の充実

- サービス内容、制度、利用手続き等を身近に相談できる窓口や場所のPR（訪問ボランティア等）
- 通所サービスの情報提供や紹介の充足

■医療・介護の連携

- 退院者の在宅支援、バックアップ体制の整備（家族の介護力アップ）
- 医療依存度の高いケースの病院での短期入院・ショートステイ受入
- 後遺症がありながら退院後特養にも入れない重症者を支援する環境整備

■既存サービスの充実

- リフト付きタクシー利用料助成事業の充実（経済事情が厳しい市外通院者の支援）

■その他高齢者福祉施策

- バスに乗れない、タクシー代が払えないため、病院受診しない方のための受診乗合・送迎サービスの実施
- 敬老特別乗車証の利用が困難な方に対するタクシーの助成制度導入
- 自宅に外泊したい時など、定額のベッドレンタル、日割りでのレンタル制度。

■その他

- 第2号被保険者向けの福祉サービス（福祉除雪、SOS電話、訪問介護）
- 透析患者を病院の透析室まで送迎するサービス（身障手帳がある人は無料等）
- 若年性の認知症施設の整備
- 介護度改善の取組に対する加算制度化の要望
- 生活保護（低所得）の対象者に対しての、成年後見人制度手続きに関わる費用の助成
- 要支援者の通所介護・訪問介護の給付単価の見直しによる経営への影響の懸念、今までのサービス受給者やこれからのサービス受給者がサービスを受けられない、格差ができるという事態にならないような配慮

■判断不能

- 訪問介護事業所における胃瘻・たん吸引の実施登録事業者・登録介護員の講習等支援
- 患者が自薦する人へのヘルパー講習費用支援制度
- 介護保険枠で訪問介護が不足する場合の身体障害者総合支援法による給付費支給制度
- 患者が直接介護者を雇用する場合の給付費支給制度の導入（札幌市パーソナルアシスタント制度）
- 家族が日中仕事のためなど、介護保険では満たすことができないケースでのきめ細かな訪問介護のサービス。